

原子力規制人材育成事業 英国セラフィールド研修 参加学生募集

- 目的**：1957年に世界で初めて原子力事故を起こしたセラフィールド社を訪問し、事故後の周辺自治体住民との信頼回復に向けた取り組みや放射性廃棄物処理処分に関する取り組みについて理解する。また、シェフィールド大学を訪問し、放射性廃棄物処理処分に関する最先端の研究について理解を深める。
- 研修時期**：9月26日（月）～10月2日（日）（予定）
- 訪問先**：セラフィールド社
シェフィールド大学
Department of Materials Science and Engineering
<https://www.sheffield.ac.uk/materials/research/themes/nuclear-engineering>
- 対象学生**：4年生、専攻科進学予定5年生、専攻科1年生
原子力に関する基礎知識があることが望ましい
- 派遣人数**：5名
- 費用**：原子力規制人材育成事業費から渡航費、滞在費等を高専機構旅費規則に従って、後日登録した銀行口座に振り込みます。自己負担は食費等の5万円程度を予定しています。航空券購入等で30万円程度一時的に立て替えてもらうことになります。
- 募集期間**：6月20日（月）～7月1日（金）
- 選考方法**：レポート評価
- 課題**：以下の課題についてそれぞれ述べてください。
 - ①セラフィールド研修に参加して学びたいこと、得たいことを述べる
 - ②セラフィールド火災事故について述べる
 - ③イギリスと日本の原子力規制の違いについて述べる
 - ④セラフィールド社、シェフィールド大学を調べどのような議論をしたいか述べる

課題はWordの標準書式（明朝，10.5pt.）を用いて作成し、電子メールに添付して下記宛に送ってください。

課題提出締め切り：7月1日（金）17：00（時間厳守）

課題提出先・問い合わせ先

福島高専 機械システム工学科 鈴木

ssuzuki@fukushima-nct.ac.jp